

台風第19号に伴う農林水産部の対応状況について

1 農林水産関係被害状況 (10/25 6:00 現在)
被害額 69億 7,356万円

区分		被害の内容 (市町村)	被害額
農業	農業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農産施設 倉庫等の破損 94件 7,640千円 (奥州市、雫石町、矢巾町 等 13市町村) ・ 園芸施設 パイプハウス等の破損 277件 13,661千円 (北上市、滝沢市、田野畑村 等 15市町村) ・ 畜産施設 牛舎等の破損 38件 8,705千円 (雫石町、紫波町、矢巾町 等 10市町村) ・ 農業機械 トラクタ等の破損 14件 19,261千円 (山田町、野田村) 	4,926万円
	農作物等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水稻 冠水 15.2ha 3,591千円 (宮古市、葛巻町、平泉町 等 4市町) ・ 麦類 冠水 7.0ha 319千円 (平泉町) ・ 豆類・雑穀 冠水・倒伏 42.2ha 2,692千円 (花巻市、奥州市、平泉町 等 5市町) ・ 野菜 ねぎの冠水・倒伏等 33.0ha 37,226千円 (花巻市、北上市、紫波町 等 12市町村) ・ 花き類 りんどう等の冠水 1.0ha 被害額調査中 (雫石町、洋野町) ・ 飼料作物 デントコーンの冠水等 46.8ha 17,920千円 (花巻市、平泉町、葛巻町 等 6市町) ・ 果樹 りんごの落果・倒木等 290.2ha 115,671千円 (花巻市、奥州市、滝沢市 等 14市町) 	1億 7,741万円
	家畜等	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブロイラー 雨水流入によるへい死 61,584羽 30,607千円 (久慈市、一関市、洋野町) ・ アイガモ 雨水流入によるへい死 600羽 被害額調査中 (田野畑村) ・ 生乳 集荷不能等による廃棄 9,112kg 954千円 (宮古市、久慈市、一関市 等 6市町) ・ 飼料用ロール 流出 6,600kg 被害額調査中 (宮古市、山田町) 	3,156万円
	農地・ 農業用施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地 土砂流入・畦畔崩落等 76.8ha 324,000千円 (宮古市、一関市、山田町 等 24市町村) ・ 農業用施設 水路法面崩壊等 516箇所 538,000千円 (宮古市、久慈市、大槌町 等 22市町村) ・ 農村生活環境施設 法面崩壊等 3箇所 9,000千円 (宮古市、久慈市、岩泉町) ・ 農地海岸保全施設 土砂堆積 1箇所 8,000千円 (釜石市) 	8億 7,900万円
農業 計			11億 3,723万円
林業	林業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林道 法面崩壊・路肩決壊等 680箇所 1,269,257千円 (宮古市、大船渡市、普代村 等 21市町村) ・ 作業道 路体流出等 35箇所 24,228千円 (宮古市、岩泉町、野田村 等 11市町村) ・ 治山施設 法面崩壊等 13箇所 101,300千円 (宮古市、大船渡市、普代村 等 10市町村) ・ 林産施設 木材加工工場の浸水等 6箇所 24,600千円 (宮古市、久慈市、遠野市) ・ 特用林産施設 乾燥機の浸水等 5箇所 5,300千円 (宮古市、岩泉町、普代村 等 4市町村) 	14億 2,468万円

区分		被害の内容（市町村）	被害額
	林産物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特用林産物 木炭の浸水 145 千円（久慈市） ・ その他 ほだ木流出等 4 箇所 4,001 千円 （宮古市、釜石市、山田町） 	414 万円
	森林	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林 倒木 0.01ha 271 千円（滝沢市） 	27 万円
	林地荒廃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山腹崩壊等 73 箇所 2,782,400 千円 （宮古市、釜石市、普代村等 11 市町村） 	27 億 8,240 万円
林業計			42 億 1,149 万円
水産	水産関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産施設 水産関係施設の破損等 51 件 240,333 千円 （宮古市、大船渡市、釜石市等 5 市村） ・ サケ・マスふ化場 浸水・破損 7 箇所 259,780 千円 （宮古市、釜石市、洋野町等 5 市町村） ・ 漁具 定置網、サケ採捕場の破損等 55 件 194,942 千円 （宮古市、久慈市、田野畑村等 9 市町村） ・ 養殖施設 養殖ロープの切断等 177 台 23,163 千円 （宮古市、山田町、田野畑村等 4 市町村） ・ 水産物 かき、ほたての落下等 4 漁協等 129,778 千円 （宮古市、山田町、岩泉町） ・ 漁船 転覆等 59 隻 52,018 千円 （宮古市、釜石市、山田町等 6 市町村） ・ 内水面養魚施設 破損 1 件 53 千円（宮古市） 	9 億 6 万円
	漁港施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外郭施設 護岸倒壊等 6 箇所 28,300 千円 （大槌町、山田町、岩泉町等 5 市町） ・ 係留施設 浮棧橋損壊等 7 箇所 67,950 千円 （久慈市、陸前高田市、山田町等 5 市町） ・ 水域施設 土砂流入等 40 箇所 89,651 千円 （大船渡市、陸前高田市、釜石市等 9 市町村） ・ 輸送施設 臨港道路の破損等 17 箇所 97,287 千円 （宮古市、山田町、野田村等 6 市町村） ・ 漁港施設用地 流木漂着等 20 箇所 131,096 千円 （宮古市、大船渡市、釜石市等 8 市町村） ・ 海岸施設 法面崩壊等 4 箇所 10,500 千円 （宮古市、釜石市、田野畑村等 4 市町村） ・ 漁場施設 ケーソン滑動 1 箇所 300,000 千円 （宮古市） 	7 億 2,478 万円
水産計			16 億 2,484 万円
合計	14 市 14 町 4 村 （32 市町村）		69 億 7,356 万円

端数処理のため合計は
一致しない

2 対応状況

(1) 技術対策

- ・ 台風第 19 号による農作物被害の軽減に向け、冠水した水田等の排水対策や病害虫防除の徹底について、臨時に農作物技術情報を発行（10/10）し、ホームページ等を通じて農家等へ情報を提供
- ・ 台風第 19 号の影響により地盤が緩んでいる可能性があることから、ほ場の見回りを行う場合は、十分に注意して行動するよう、臨時に農作物技術情報を発行（10/15）し、ホームページ等を通じて農家等へ情報を提供

(2) 共済金の早期支払い等の要請

- ・ 県内の農業共済団体に対し、被害を受けた果樹や園芸施設（パイプハウスなど）等について、迅速かつ適切な現地確認や支払額の確定など、共済金の早期支払体制を確立するよう要請（10/10）
- ・ 県内の関係金融機関に対し、被害を受けた農林水産業者の経営に支障をきたすことがないよう、資金の円滑な融通や既貸付金の償還猶予等が図られるよう協力を要請（10/15）
- ・ 県内の共済事業実施漁業協同組合に対し、迅速な共済金の支払いや、共済掛金の払込猶予期間の延長等の適切な措置を講ずるよう要請（10/17）

(3) 被害状況調査の早期把握

- ・ 市町村・関係団体等と連携し、台風第 19 号による農林水産業関係の被害状況を調査
- ・ 東北森林管理局と連携し、ヘリコプターによる森林被害の状況調査を実施（10/17、10/18）
→ 調査結果：大規模な山腹崩壊地は確認されず

(4) 経営相談窓口の設置

- ・ 被害を受けた農林水産業者の生産活動の継続や再開のための経営相談窓口を、広域振興局や農業改良普及センター等の合計 33 公所に設置（10/15～当面の間）

令和元年台風第19号による県土整備部関係被害状況等
 【10月25日(金)6:00現在】

1 道路管理関係(県管理道路)
 全面通行止 8路線9箇所

2 土砂災害関係

【市町村別発生件数】

市町村	土石流等	がけ崩れ	計	備考
一関市	—	1箇所	1箇所	
釜石市	24箇所	3箇所	27箇所	
大槌町	5箇所	—	5箇所	
宮古市	21箇所	6箇所	27箇所	
山田町	6箇所	5箇所	11箇所	
岩泉町	5箇所	1箇所	6箇所	
田野畑村	6箇所	6箇所	12箇所	
久慈市	1箇所	1箇所	2箇所	
普代村	6箇所	—	6箇所	
合計	74箇所	23箇所	97箇所	

【被災区分別被災数】

区分	被災数	被災場所	備考
死者	1名	宮古市：築地	
けが人	1名	釜石市：片岸町	
家屋被害	39箇所	釜石市：3箇所、山田町：9箇所、 宮古市：24箇所、岩泉町：1箇所、 田野畑村：1箇所、普代村：1箇所	

3 公園・都市施設関係

(1) 公園

ア 国営公園 被害なし

イ 都市公園 9市町の公園で倒木等の被害

(2) 都市施設

山田町内2地区の区画整理区域内で土砂流出の被害

釜石市内4地区の区画整理区域内等で他地区からの土砂流入等の被害

陸前高田市内2地区の区画整理区域内等で他地区からの土砂流入等の被害

4 公営住宅・応急仮設住宅関係

釜石市内等において住宅背後地からの土砂流出による自動車埋没等の被害

5 下水道関係

野田村の野田浄化センターで地階が水没、固形塩素等による簡易処理を実施中

山田町の前須賀ポンプ場で浸水により機能停止、簡易処理を実施中

6 港湾関係

宮古港で船揚場コンクリートブロックの一部損壊、ケーソン1函滑動等の被害

7 公共土木施設被害状況

別紙のとおり

8 被災市町村への支援

被災宅地危険度判定

田野畑村からの要請により、10/24(木)に1チーム3名の被災宅地危険度判定士(都市計画課職員)を派遣し、9宅地の調査を実施、同日、調査を終了し帰庁

公共土木施設被害状況(10月25日6:00現在 県土整備部)

管理別	施設別	被害箇所数	被害額	備考
県管理	河川	92箇所	19億2,000万円	
	海岸	1箇所	2,000万円	
	砂防	0箇所	0万円	
	道路	178箇所	45億6,000万円	
	港湾	1箇所	500万円	
	公園	1箇所	500万円	
	小計	273箇所	65億1,000万円	
市町村管理	河川	192箇所	31億3,400万円	
	道路	507箇所	115億8,400万円	
	橋梁	6箇所	1億5,000万円	
	下水道	11箇所	6億4,000万円	
	公園	6箇所	1億1,300万円	
	小計	722箇所	156億2,100万円	
合計	995箇所	221億3,100万円		

※被害状況は、速報値（調査率100%）です。

※万円未満切り捨て

②片側交互通行

No	規制状況	道路種別	路線番号	路線名	箇所名	原因	区間延長(km)	期間	迂回路	振興局	備考
1	解除	一般国道	107	107号	延野市小夜町14地割	土砂流出のため	0.02	10月13日2:00 ~ 10月13日11:06	無し	延野	
2	解除	一般国道	456	456号	宮古市大津町14地割	倒木のため	0.02	10月13日8:00 ~ 10月13日17:30	無し	千歳	
3	解除	一般国道	455	455号	下馬伊部岩泉町小本	道路冠水のため	11.2	10月13日11:30 ~ 10月13日17:00	無し	岩泉	全面通行止めから変更
4	解除	主要地方道	40	宮古岩泉線	下馬伊部岩泉町飯沢	土砂流出のため	0.1	10月13日11:00 ~ 10月16日17:00	有り	岩泉	全面通行止めから変更
5	継続	一般国道	295	藤沢大籠線	宮古市藤沢町下馬岩泉地割	道路陥没のため	0.03	10月13日14:30 ~ 当面の間	無し	千歳	
6	継続	主要地方道	41	重茂半島線	宮古市赤野第13地割1 (釜ヶ沢田代付近)	土砂流出のため	7.6	10月13日15:00 ~ 当面の間	有り	宮古	全面通行止めから変更
7	継続	一般国道	218	藤沢津谷川線	宮古市藤沢町下馬岩泉地割	道路陥没のため	0.02	10月13日14:30 ~ 当面の間	無し	千歳	
8	継続	一般国道	248	浄土ヶ浜線	宮古市赤野町10-10	路肩陥没のため	0.08	10月13日14:20 ~ 当面の間	無し	宮古	
9	継続	一般国道	395	395号	久慈市夏井町第6地割	舗装破損のため	0.03	10月13日16:00 ~ 当面の間	無し	県北	
10	継続	主要地方道	18	本吉釜根線	宮古市本吉町本吉釜根地割	道路陥没のため	0.02	10月13日14:30 ~ 当面の間	無し	千歳	
11	解除	一般国道	457	457号	一関市赤坂半中六島	土砂流出のため	0.01	10月13日16:00 ~ 10月14日14:10	無し	一関	
12	解除	一般国道	281	281号	久慈市大川目町飯沼地割	土砂流出のため	2.3	10月13日19:00 ~ 10月14日12:50	有り	県北	全面通行止めから変更
13	継続	一般国道	209	崎浜港線	久慈市三田町崎浜港地割	路肩陥落による	0.1	10月13日12:00 ~ 当面の間	有り	大船渡	
14	継続	一般国道	209	崎浜港線	久慈市三田町崎浜港地割	路肩陥落による	0.1	10月13日12:00 ~ 当面の間	有り	大船渡	
15	継続	主要地方道	41	重茂半島線	宮古市白浜	土砂流出のため	5	10月14日17:00 ~ 当面の間	無し	宮古	全面通行止めから変更
16	継続	主要地方道	41	重茂半島線	宮古市白浜第2地割	土砂流出のため	8	10月14日17:00 ~ 当面の間	有り	宮古	全面通行止めから変更
17	継続	一般国道	290	宮古山田線	宮古市長沢第21地割	路肩陥落による	0.02	10月13日12:00 ~ 当面の間	無し	宮古	
18	継続	一般国道	343	343号	宮古市大津町大津半島地割	路肩陥落による	0.4	10月18日16:00 ~ 当面の間	無し	大船渡	

台風第19号に伴う教育委員会関係等の被害状況

1 被害等の状況

(1) 学校関係

① 25日(金)の休校情報(公立学校)

	学校数	休校数	午前授業・時間短縮授業を行う学校数
小学校	310	0	0
中学校	158	0	0
義務教育学校	1	0	0
高等学校	67	0	0
特別支援学校	15	0	0
計	551	0	0

※ 「学校数」は、令和元年5月1日現在であること。

② 被害学校数(公立学校)

	被害学校数	備考(主な被害)
小学校	55	床上浸水、校舎等の屋根・ガラス等の破損、倒木、土砂流入など
中学校	35	敷地内冠水、校舎の屋根の破損、倒木、法面一部崩落など
義務教育学校	1	校舎等のガラス破損
高等学校	39	校舎等の屋根・ガラス等の破損、倒木、防球ネット等の破損など
特別支援学校	5	校舎等の屋根・ガラス等の破損など
計	135	

※ 「小学校」には、小中併設校を含むこと。

(2) 給食センター関係

	被害施設数	備考(主な被害)
給食センター	3	断水、屋根の破損など

(3) 社会教育施設関係

	被害施設数	備考(主な被害)
社会教育施設	10	断水、ガラス等の破損、倒木、土砂流入、車庫等の浸水など

(4) 文化財関係

	被害件数	備考(主な被害)
文化財	14	法面一部崩落、屋根の窓ガラスの破損、倒木、保護盛土等の流出、床下浸水など

今後の対応方針

- 県は、今週から復旧・復興のフェーズに移行し、市町村と一体となって、被災者の生活再建を支援するとともに、被災地域の早期の復旧に向けて全力を尽くす。

- 併せて、被災者、復旧業務従事者の安全と健康を守ることに特に留意する。

- 今後明らかになる種々の課題についても、国、市町村、関係機関等と一丸となって、解決にあたる。